

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨の伝統音楽（地域芸能継承の取組）		第3章⑥ P. 62, 63	
教科（領域）等	音楽科（器楽・鑑賞）	学年（分野）	1～3年生

### 1. 教材のねらいと概要

和楽器の音楽を含めた我が国の音楽や山梨県に関わる音楽を知ると共に、音楽文化の理解を深めるきっかけとする。  
山梨県内にある伝統芸能のうち、「囃子」「歌舞伎」「人形浄瑠璃」の主な3つを掲載し、地域の人々と関わり合いながら受け継がれていることを紹介している。

### 2. 活用例

教科名等	音楽科	単元(題材)名等	伝統音楽を味わおう
活用場面		活用のポイント	
和楽器（篠笛、太鼓、三味線等）の学習、及び我が国の伝統音楽について学習する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国や郷土の伝統音楽を学習する際、人々の暮らしと共に音楽文化があり、それぞれの特徴を持つ音楽が県内にもあることを知る。また、継承されていることについて、保存会と地域の小中学生が関わり合いながら伝承されていることを知る。</li> <li>・地域に在住する外部人材をゲストティチャーとして授業で活用し、伝統音楽の歴史や和楽器の実技指導等を教えていただく指導展開にもつなげることが考えられる。また、音楽科の学習ばかりでなく他教科との連携も図ることが可能である。</li> </ul>	
			時間 20～50分

### 3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 62 	お囃子では、どんな楽器が使われているのでしょうか。	これまでの経験や教科書及び資料から、構成されている和楽器を挙げるとともに、実際楽器があれば音を出して示したりするなどして関心を持たせる。	篠笛、締太鼓、長胴太鼓、鉦など、教科書や資料等から確認する。
P. 62 	私たちの地域では、どんな伝統音楽が受け継がれているのかな	身近な地域に目を向け、人々の生活に深く関係して継承されている伝統音楽に興味・関心を持たせる。	身近な地域に目を向け、人々の生活に深く関係して継承されている伝統音楽について意見を交流させたり、実際調べたりする。
P. 63 	古くから地域に伝わっている音楽について、継承されている方々からお話を伺ったり、実際に演奏の仕方などを教えてもらいましょう。	保存会の方々など地域で継承している方を外部講師として学校に招き、地域と連携した学習展開も視野に入れて指導を図るなど考えられる。	略
P. 63 	日本の伝統音楽と世界の様々な音楽を聴き比べてみましょう。どのような点が違うのか、感じ取ったことを友人と伝え合ひましょう。	鑑賞の学習において、比較しながら曲を聴かせることで、それぞれの違いや感じ取ったことなどを共有させ、音楽のよさを味わわせる指導を図る。囃子、歌舞伎などそれぞれ特徴が違うので留意する。	略

### 4. 写真・資料の補説

#### (1) 鯉沢ばやし（富士川町）

鯉沢囃子保存会の方々による演奏風景である。地元の鯉沢中学校においては講師を招き、お囃子の実技指導も行われている。

#### (2) 内船歌舞伎（南部町）

南部町内船地区に伝わる歌舞伎である。保存会の方々が生徒たちに伝承し、演技を披露している様子の写真である。

#### (3) 笹子追分人形（人形浄瑠璃）（大月市）

大月市笹子追分人形の保存会の方々による公演の写真である。現在も、保存会の方々を中心に、県内外において精力的に活動されている。

### 5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
鯉沢町誌	町誌編集委員会	町誌編集委員会	1996
PR誌「笹子追分人形」	笹子追分人形保存会	笹子追分人形保存会	2010
山梨百科事典（増補改訂版）	山梨日日新聞社	山梨日日新聞社	2010
新音楽辞典（楽語）	音楽の友社	浅香直	2013
参考ホームページ			
富士川町 → 観光案内 → 寺社・史跡 → 町の文化財			
山梨県 → くらし・防災 → 文化・芸術 → 文化財 → 山梨の文化財			
笹子追分人形保存会			